

科目名 (科目番号)	社会福祉学 (073181)	教員名 椎名清和	学科等	看護	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー				
授業概要	<p>少子高齢化が進化した現代日本において、保健医療サービスの従事者がその役割を十分に発揮するためには、社会福祉の理念(価値観)や施策を理解する必要がある。そこで、「生活の質」や「支援」についての見識をもてるようになるために社会福祉・社会保障の基本的理念を講義する。さらに、医療ソーシャルワーカーや介護支援専門員等の関連職種との連携を図るために必要な社会福祉の法制度・社会福祉施設・社会福祉サービス等についても講義する。また、健康で文化的な生活を増進するために必要な事柄に関する考察をおこなう。なお、授業の目的・目標は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の代表的な理念(ノーマライゼーション等)や法、制度の基本的なしくみを一人の生活者として理解する。 ・専門職(看護師・保健師)として、社会保障・社会福祉の法制度の概要を患者に説明することができる。 ・社会保障や社会福祉の近年の動向および改正を必要とする事項をもとに、これからの社会に必要な制度を考察することができる。 						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	オリエンテーション 医療現場における福祉課題	到達目標:看護師が福祉サービスの概要を理解することの必要性や意味を説明できる。 学習内容:『授業計画』等を用いて、授業概要や資料の閲覧方法を確認する。 学習内容:映像資料を視聴し、看護と福祉の連携について考察する。				
	2	社会保障制度と社会福祉	到達目標:社会福祉の対象者の考え方の変遷および実践現場について説明できる。 学習内容:社会保障と社会福祉の概要や動向				
	3	現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向	到達目標:人口や地域の変化を理解し、それに対応した社会福祉の動向を説明できる。 学習内容:社会変化に対応する社会保障・社会福祉				
	4	医療保障	到達目標:健康保険と国民健康保険など、保険診療のしくみ等を説明できる。 到達目標:医療保険による給付内容を説明できる。 学習内容:国民健康保険法、健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律				
	5	介護保障(1)	到達目標:介護保険制度のしくみや対象者、財政等を説明できる。 到達目標:介護保険施設と老人福祉施設にどのような施設があるか説明できる。 学習内容:介護保険法、老人福祉法				
	6	介護保障(2)	到達目標:居宅サービスや地域未着型サービス等の具体的な内容を説明できる。 到達目標:介護支援専門員の業務等を説明できる。 学習内容:介護保険法				
	7	高齢者福祉(1)	到達目標:高齢者虐待の現状と対策を説明できる。 到達目標:認知症高齢者等に対する成年後見制度の概要を説明できる。 学習内容:高齢者虐待防止法、成年後見制度				
	8	高齢者福祉(2)	到達目標:認知症サポーター養成講座を受講し、地域における権利擁護の取組を理解する。 学習内容:地域における認知症高齢者の権利擁護(外部講師:土浦市高齢福祉課保健師)				
	9	所得保障(1)	到達目標:年金保険制度の被保険者や給付のための条件等を説明することができる。 学習内容:国民年金法、厚生年金保険法				
	10	所得保障(2)	到達目標:年金保険以外の所得保障について説明できる。 到達目標:各種の社会手当の異同を説明できる。 学習内容:雇用保険法、労働者災害補償保険、児童手当法、児童扶養手当法等				
	11	公的扶助	到達目標:生活保護制度のしくみと近年の動向を説明できる。 到達目標:低所得者に対する各種の支援制度について説明できる。 学習内容:生活保護法、生活困窮者自立支援法				
	12	障害者福祉(1)	到達目標:「障害」概念や施策の変遷、障害者基本法の概要等を説明できる。 到達目標:特別支援教育や障害者に対する就労支援施策について説明できる。 学習内容:障害者基本法、学校教育法、障害者の雇用の促進等に関する法律				
	13	障害者福祉(2)	到達目標:障害福祉サービスの利用方法やサービス内容等について説明できる。 到達目標:相談支援専門員等の業務を説明できる。 学習内容:障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律				
	14	児童家庭福祉(1)	到達目標:児童福祉施設や児童福祉法に基づく事業等を説明できる。 到達目標:母子保健施策の概要を理解し、児童福祉 学習内容:児童福祉法、母子保健法、母子及び父子並びに寡婦福祉法				
15	児童家庭福祉(2)	到達目標:子ども・子育て支援新制度の概要を説明できる。 到達目標:児童虐待の現状と対策を説明できる。 学習内容:子ども・子育て支援法、児童虐待の防止等に関する法律					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)により評価する。なお、期末試験が基準点以下の者については再試験を実施する。						
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(3) 社会保障・社会福祉		福田素生ほか		医学書院		
参考図書	国民衛生の動向2018/2019 国民の福祉と介護の動向2018/2019		厚生労働統計協会 厚生労働統計協会		厚生労働統計協会 厚生労働統計協会		
教員からのメッセージ	みなさんもこれまでに様々な福祉サービスを利用しているはずですが、福祉サービスに関して調べたり考えたりすることは、これからの社会や生活のあり方を考えることでもあります。 なお、授業のスライド等はGoogle Classroomで確認できるようにするので、学内メールアドレスとパスワードを事前に確認しておいてください。						